

第八回親子川柳大会 入選作品決定



◆親子川柳大会とは・・・

ふだん思っても言えない親子間の感謝の思いや、
ふれあいの言葉を「川柳」という形で表現することによって、
家族同士の心のつながりについて見つめなおす機会を
持ってもらうことを目的に開催しています。



◆応募作品数 854作品
(小学生807作品、中学生47作品)

市内在学または在住の小・中学生とその保護者から、
今年もたくさんの作品の応募がありました。

◆賞について

秦野市親子川柳実行委員会による一次審査、
二次審査、最終審査が行われ、入選作品が
決定しました。

受賞者へは、賞状と副賞を贈呈します。

親子川柳大賞 1作品
ハートフル大賞 1作品
ベスト親子大賞 1作品
特別賞 8作品
佳作 79作品

大賞と特別賞の受賞作品は
裏面で紹介!

作品
展示

イオン秦野店 2階エレベーター前	市役所西庁舎玄関前 コンビ二壁面
11月20日(月) ～12月3日(日)	12月5日(火) ～12月18日(月)
大賞、特別賞、佳作の 合計90作品を展示	大賞3作品と 特別賞8作品を展示

第八回親子川柳大会 入賞作品一覧（敬称略）

◆親子川柳大賞

（父）朝早く LINEで送る 「行ってきます」
（子）留守の家 LINEで送る 「ただいま」と
（洪沢中学校3年）福園 いづみ（父）幸

◆ハートフル大賞

（孫）最近ね はやってるって お盆玉
（祖母）それならば 請求しよかな 宿泊料
（末広小学校1年）廣瀬 由弥（祖母）西山 百合子

◆ベスト親子大賞

（子）ママの肩 私がほぐす まかせてね
（母）いつの間に 力がついた もみじの手
（鶴巻小学校3年）白坂 咲良（母）優子

<特別賞>

◆秦野商工会議所賞

（祖母）ゴッホ泣く 枯れたひまわり 孫の鉢
（子）みずあげて さいたひまわり えにかいた
（南小学校1年）小澤 礼生音（祖母）中田 智子

◆秦野市農業協同組合賞

（子）夏休み 雨が多くて やなかんじ
（母）ニュース見て 日照不足 やな漢字
（鶴巻小学校6年）薊 埜々花（母）直子

◆国際ソロプチミスト秦野賞

（母）買う物を 今から言うよ おぼえてね
（子）お母さん 子どもはメモじや ありません
（末広小学校4年）多田 あかね（母）留美子

◆秦野ロータリークラブ賞

（子）すごいだろ 僕の特技は 駒まわし
（父）違うだろ 息子の特技 後まわし
（北小学校2年）久保寺 壮介（父）一志

◆秦野ライオンズクラブ賞

（子）うれしいな いくつかいつつく じいじんち
（父）渋滞中 もうツクもうツク 蝉時雨
（堀川小学校2年）松岡 巧（父）文宏

◆秦野丹沢ライオンズクラブ賞

（子）福島で 夢中だった オニヤンマ
（父）帰省の日 思い出だけを 持ち帰る
（広畑小学校5年）八重崎 航（父）勉

◆秦野名水ロータリークラブ賞

（孫）あら雨だ 私が閉める 天窓を
（祖母）思いだす おんぶで閉めた あの頃が
（大根小学校6年）小林 千夏（祖母）相原 里子

◆秦野市PTA連絡協議会長賞

（母）お手伝い やるやる詐欺の むすめかな
（子）そんなこと 言った覚えは ありません
（東中学校2年）平方 愛蘭（母）美香